

三 平成25年度事業計画

| 事業区分 | 事業量 | 金額(千円) |
|-----------------|------------|---------|
| 造林施設事業 | 11,260m | 14,614 |
| (作業道新設) | 11,260m | 14,614 |
| 保育事業 | 658ha | 194,560 |
| (つる切) | 43ha | 4,558 |
| (除伐) | 79ha | 10,660 |
| (間伐) | 122ha | 21,895 |
| (利用間伐) | 192ha | 100,169 |
| (枝打) | 222ha | 57,278 |
| 緑の産業再生プロジェクト事業 | 2ha、7,600m | 112,582 |
| (利用間伐) | 2ha | 1,000 |
| (作業道等新設) | 7,600m | 111,582 |
| 間伐材販売 | 194ha | 49,625 |
| 分収林施業転換促進事業 | 60件、600ha | 2,000 |
| (美しい森林事業費補助金支出) | 60件、600ha | 2,000 |
| 合 計 | | 373,381 |

財務改善を図るためのコスト縮減策

1 事業関係：平成17年度から新植廃止。

2 財務改善：平成19年度から職員人件費を10～15パーセント削減。

平成18年度から農林漁業金融公庫借入金の支払利息全額を県補助金化。

3 課 題：平成25年2月に策定した造林公社の経営改革プラン（長期、第1期）に基づいて収入間伐の着実な推進を図るため、収益対象林分の把握に努めるとともに、林内路網の整備を促進し、伐採搬出コストの低減を図る必要がある。

また、分収造林制度が国策の一環として推進されてきた経緯に鑑み、国による抜本的な改善措置が講じられるよう、他県とも連携して引き続き要望を行っていく。